

Title	學會消息
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1951
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.24, No.1 (1951. 1) ,p.62- 62
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19510125-0062

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

學會消息

海外の政治學會

海外の法學及び政治學關係の學會に就て、宮澤教授より既に紹介されてゐる處であるが(國家學會雜誌六十一年三卷十一十二號)こゝに政治學國際學會(Association Internationale de Science Politique)の存在を紹介して置く。

政治學國際學會は、ユネスコ賛助の下に一九四九年九月設立された新しい學會であつて、現在學會を運営してゐるのは假執行委員會で委員長 Quincy Wright(大イカ)、副委員長 Marcel Bridel(ロオサ大)、D. W. Brogan(ツカ大)の名が見えてゐる。委員會は本年二月パリに於て會合し學會の機能と方針等に就ての要綱を定め學會の第一回會合は來年九月四日より六日間チューリッヒに於て開會される事となつてゐる。

學會の日程には次のテーマをめぐつて検討する旨が掲げられてゐる。即ち

比較選舉制度——殊に政黨、世論及び政治體制の本質に及ぼす影響を考慮しつゝ

計畫社會 société planifiée に於ける市民の任務——政治學的、社會學的觀點より

諸國家間の效果的且永續的結合に必要な最低條件——政治權の領域に於ける

開會期間中に社會學國際學會も開かれてゐるので、兩學會は日を定めて「國際關係に於ける少數派の役割」と云う研究課題に就き共に集會し、研究發表する事を約してゐる。

同學會は、各國の學會と連絡し學會相互の交渉を促進する點に留意してゐると見られる。

此の記事は Revue du droit public et de la science politique, Tome LXVI No 2, Avril-Juin 1950. によつた事を附言する。

(一九五〇・一一記)

昭和二十六年一月二十日印刷 第二十四卷
昭和二十六年一月二十五日發行 第一號

定價 六十圓 (三圓料)

東京都港區芝三田二ノ二

慶應義塾大學法學研究會

編輯兼 代表者 小 池 隆 一

印刷人 東京都港區芝三田豐岡町八 電話三田(45)〇一六八

印刷人 川口 芳 太郎

印刷所 東京都港區芝三田豐岡町八

圖書印刷株式会社

半力年豫約購讀料(含送料) 三六〇圓

一力年 〃 〃 七二〇圓

購讀希望の方は左記へ購讀料を添え御

申込み下さい。

發賣所

東京都芝局區内三田豐岡町八
慶應通信教育圖書株式会社

振替貯金口座 東京二六九八番